



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月8日

上場会社名 株式会社バイテック 上場取引所 東
 コード番号 9957 URL http://www.vitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清木 正信
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 理財部門 部門長 (氏名) 成瀬 達一 TEL 03-3458-4619
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	53,940	△17.4	375	△44.9	410	△42.2	233	△60.3
24年3月期第2四半期	65,283	△3.1	682	20.1	710	18.5	589	48.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 256百万円 (△46.0%) 24年3月期第2四半期 474百万円 (46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	20.00	—
24年3月期第2四半期	50.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	34,142	8,882	26.0
24年3月期	34,785	8,801	25.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 8,882百万円 24年3月期 8,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△6.2	710	△31.8	900	△22.2	700	0.9	59.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	12,076,358株	24年3月期	12,076,358株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	382,379株	24年3月期	382,308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	11,694,020株	24年3月期2Q	11,694,160株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月～平成24年9月)におけるわが国経済は、緩やかな回復傾向が見られましたが、海外経済の減速による輸出の減少や、補助金等の政策効果が支えてきた個人消費の陰り、また、日中関係の悪化等、景気を下押しする懸念が強まっている状況となっております。

エレクトロニクス分野におきましては、スマートフォン、タブレットPCが市場を牽引する構図が続いており、WSTS(世界半導体市場統計)2012年春季予測によれば、2012年度の半導体市場は世界全体で前年比0.4%増と緩やかな成長が続くものと予想されていますが、国内市場では、テレビを中心にデジタル家電の販売は依然として低調であります。

このような状況下、当社グループでは自動車業界の回復を受け、車載向け半導体が好調に推移しました。また、省エネ需要を受けLED照明の販売が拡大したほか、産業用メガソーラー向けおよび個人住宅向けに太陽光パネル販売の新規案件を獲得しました。一方、イメージセンサ、有機ELパネル、液晶パネルについてはデジタルカメラ向けを中心に販売金額が大きく減少しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は53,940百万円(前年同期比17.4%減)となりました。利益面につきましては、経常利益は410百万円(前年同期比42.2%減)、四半期純利益は233百万円(前年同期比60.3%減)となりました。

事業部門別概況は次のとおりであります。

① 半導体事業

半導体事業につきましては、車載向けICの売上が拡大したほか、多機能プリンタ向けに新規採用されたCPUが好調に推移しました。また、タブレットPC向けに電源・液晶周辺ICが伸長したほか、携帯電話向け通信系ICの売上が伸びました。一方、イメージセンサにつきましては、監視カメラ向けに一部伸長しましたが、デジタルカメラ向け、携帯電話向けに販売金額が大きく減少しました。デジタル家電向けメモリにつきましては、メーカーの生産調整やTV向けICにつきましても販売が減少しました。

その結果、半導体事業の売上高は29,525百万円(前年同期比20.7%減)となりました。

② デバイス事業

デバイス事業につきましては、省エネ需要を受け、商業施設向けにLED照明が好調に推移したほか、メガソーラー向けに新規受注した太陽光パネル販売が売上に寄与しました。新規取扱い商材では、電極材料が液晶パネルやカラーフィルター向け売上に貢献しました。表示デバイスについてはデジタルカメラ向けにタッチパネルが好調でしたが、一方、有機ELパネル、小型液晶パネルの売上が大きく減少しました。

その結果、デバイス事業の売上高は22,830百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

③ システム・サポート事業

システム・サポート事業につきましては、ODM・OEMビジネスではカーナビ向けワンセグモジュールが好調に推移しました。計測機器ビジネスでは前年に販売した官庁向け環境モニタ装置に代わる大型案件確保ができず、また、中国・タイ向けカーオーディオ評価機器ビジネスが低迷しました。

その結果、システム・サポート事業の売上高は1,585百万円(前年同期比30.9%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から643百万円減少し34,142百万円となりました。これは主に売掛金が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から724百万円減少し25,259百万円となりました。これは主に買掛金が減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より81百万円増加し8,882百万円となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年8月29日に公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（在外連結子会社の収益及び費用の換算方法の変更）

従来、在外連結子会社の収益及び費用は連結決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、在外連結子会社の重要性が増加傾向にあり、かつ、近年の為替相場の変動も大きいことから、換算に期中平均相場を用いることが在外連結子会社の業績をより適切に連結財務諸表に反映させることになるため、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の売上高は680,156千円、営業利益は2,397千円、経常利益は174千円、税金等調整前四半期純利益は165千円、それぞれ増加しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は4,162千円増加し、為替換算調整勘定の前期首残高が同額減少しております。

なお、1株当たり情報に与える影響は軽微であります。

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,605,799	941,050
受取手形及び売掛金	17,481,380	15,608,972
たな卸資産	8,939,242	11,122,865
繰延税金資産	466,937	437,680
その他	792,102	724,830
貸倒引当金	△44,184	△50,042
流動資産合計	29,241,277	28,785,356
固定資産		
有形固定資産	3,668,801	3,624,535
無形固定資産		
ソフトウェア	60,760	78,116
その他	166,429	134,834
無形固定資産合計	227,190	212,951
投資その他の資産		
投資有価証券	95,361	80,092
長期貸付金	67,165	93,612
繰延税金資産	848,569	720,208
その他	702,126	703,670
貸倒引当金	△65,374	△78,414
投資その他の資産合計	1,647,848	1,519,169
固定資産合計	5,543,840	5,356,656
資産合計	34,785,118	34,142,013

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,978,286	14,698,462
短期借入金	5,242,346	6,591,666
1年内返済予定の長期借入金	940,000	940,000
未払法人税等	89,437	81,510
賞与引当金	304,146	321,360
その他	817,997	636,045
流動負債合計	23,372,215	23,269,044
固定負債		
長期借入金	1,710,000	1,240,000
繰延税金負債	22,086	36,842
退職給付引当金	234,254	234,118
負ののれん	493,430	340,492
その他	151,484	138,763
固定負債合計	2,611,255	1,990,217
負債合計	25,983,471	25,259,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,864	4,503,864
資本剰余金	1,699,398	1,699,398
利益剰余金	3,230,084	3,288,575
自己株式	△231,506	△231,551
株主資本合計	9,201,840	9,260,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,161	△31,767
繰延ヘッジ損益	△114,594	6,983
為替換算調整勘定	△276,437	△352,752
その他の包括利益累計額合計	△400,193	△377,536
純資産合計	8,801,647	8,882,751
負債純資産合計	34,785,118	34,142,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	65,283,012	53,940,696
売上原価	61,759,930	50,668,378
売上総利益	3,523,082	3,272,317
販売費及び一般管理費	2,840,999	2,896,483
営業利益	682,082	375,834
営業外収益		
受取利息	2,369	1,949
受取配当金	814	961
デリバティブ評価益	6,686	6,687
負ののれん償却額	152,937	152,937
その他	28,086	39,674
営業外収益合計	190,894	202,211
営業外費用		
支払利息	46,931	40,019
債権売却損	45,411	30,888
為替差損	53,601	59,394
その他	16,797	37,225
営業外費用合計	162,741	167,529
経常利益	710,235	410,517
特別利益		
受取保険金	55,900	—
特別利益合計	55,900	—
特別損失		
減損損失	72,148	—
投資有価証券評価損	3,582	2,373
事務所移転費用	14,644	—
その他	18,082	—
特別損失合計	108,457	2,373
税金等調整前四半期純利益	657,678	408,143
法人税、住民税及び事業税	51,741	76,253
法人税等調整額	19,734	97,987
法人税等合計	71,475	174,241
少数株主損益調整前四半期純利益	586,203	233,902
少数株主損失(△)	△2,954	—
四半期純利益	589,157	233,902

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	586,203	233,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,992	△22,606
繰延ヘッジ損益	3,717	121,578
為替換算調整勘定	△105,219	△76,315
その他の包括利益合計	△111,494	22,657
四半期包括利益	474,708	256,559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	477,663	256,559
少数株主に係る四半期包括利益	△2,954	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	657,678	408,143
減価償却費	77,700	109,993
減損損失	72,148	—
負ののれん償却額	△152,937	△152,937
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	640	18,899
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,940	17,469
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	38,047	115
受取利息及び受取配当金	△3,184	△2,911
支払利息	46,931	40,019
為替差損益 (△は益)	△10,440	△49,531
デリバティブ評価損益 (△は益)	△6,686	△6,687
受取保険金	△55,900	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,582	2,373
事務所移転費用	14,644	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,085,087	1,578,160
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△129,690	△2,311,975
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,855,592	△899,599
差入保証金の増減額 (△は増加)	276,290	△2,042
その他	392,955	△66,344
小計	1,013,224	△1,316,855
利息及び配当金の受取額	3,201	2,883
利息の支払額	△37,459	△43,533
保険金の受取額	55,900	—
法人税等の支払額	△125,484	△83,590
営業活動によるキャッシュ・フロー	909,382	△1,441,095
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,724	△23,366
有形固定資産の売却による収入	8,947	5,917
無形固定資産の取得による支出	△195,576	△36,435
投資有価証券の取得による支出	△49,440	△711
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△154,181	—
子会社株式の取得による支出	—	△9,000
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△5,165	△15,697
長期貸付けによる支出	—	△3,586
長期貸付金の回収による収入	8,067	8,328
資産除去債務の履行による支出	△10,000	—
その他	△1,323	△2,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461,398	△76,647
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△35,649	1,495,622
長期借入金の返済による支出	△470,000	△470,000
自己株式の取得による支出	—	△44
配当金の支払額	△174,715	△174,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	△680,364	850,633
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41,079	2,485
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△273,459	△664,623
現金及び現金同等物の期首残高	2,444,076	1,605,674
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,170,617	941,050

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、半導体・電子部品の販売を主たる事業としている専門商社であり、報告すべきセグメントが1つのみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。